



記者発表資料

ふりこざわさほうえんてい

R2振子沢砂防堰堤工事において

「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」

「地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更」

「余裕期間制度(フレックス)」を試行します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札の取りやめや不調が予測される工事について、不調不落対策を試行しております。

今回発注する「R2振子沢砂防堰堤工事」については、「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」
「地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更」「余裕期間制度(フレックス)」の試行を行います。

①「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」の試行

競争参加者が少数と見込まれる工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料(参加要件は企業のみとして技術者要件は求めない。)を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

②「地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更」

本地域は、地域外からの労働者の確保が必要となる事が予想され、宿泊費や労働者の赴任手当など標準積算と実際に係る費用に乖離が考えられるため、共通仮設費及び現場管理費の対象項目について、その妥当性を確認の上、実績変更する試行を行います。

③「余裕期間制度(フレックス)」

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定する制度です。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、渋川記者クラブ、神奈川建設記者会、刀水クラブ、テレビ記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 利根川水系砂防事務所

電話 0279-22-4177 (代表)

副所長 みやざき 宮崎 かつみ 勝巳
工務課長 いしきた 石北 はじめ 肇

《工事概要》

ふりこざわさほうえんてい

- (1) 工事名 : R2振子沢砂防堰堤工事
- (2) 工事場所 : 群馬県吾妻郡草津町大字草津地先
- (3) 工期 : 契約締結の翌日から令和3年10月22日まで
- (4) 入札方式 : 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別 : 一般土木工事 C+B
- (6) 工事内容 :

| | |
|---------------------|--|
| 土工 | 1式 |
| コンクリート工 (残存化粧型枠) | 約4,000m ³ (約 800m ²) |
| 袖部補強鉄筋 | 約 2.1 t |
| 仮設工 | 1式 |

《①公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について》

競争参加者が少数と見込まれる工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《②地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更について》

「共有仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用について、設計変更の対象とします。

営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

| 構成費目 | | 率分に含まれる主な項目 |
|-------|--------|--|
| 営繕費 | 借上費 | 建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げした場合に要した費用等 |
| | 宿泊費 | 労働者が、旅館、ホテル等に宿泊した場合に要した費用 |
| | 労働者送迎費 | 労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送するために要した費用 |
| 現場管理費 | 労務管理費 | 募集・解散費、賃金以外の食事・通勤等に要する費用 |

《③余裕期間制度（フレックス）の試行について》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、令和3年10月22日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間は、監理技術者等の配置が不要となります。

《スケジュール》

| | | |
|----------------------|--------|-----------|
| ○入札公示、入札説明書 交付 | : 令和3年 | 1月28日 (木) |
| ○競争参加資格確認申請書、資料 提出期限 | : 令和3年 | 2月10日 (水) |
| ○入札書・工事費内訳書 提出期限 | : 令和3年 | 3月 5日 (金) |
| ○開札日 | : 令和3年 | 3月10日 (水) |

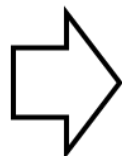
公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

公示

(工事内容・入札時期・落札方式等)



工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)



参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定



発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

標準点100点+加算点(10点)+施工体制
評価点(30点)÷入札価格=評価値
※加算点は災害活動実績